



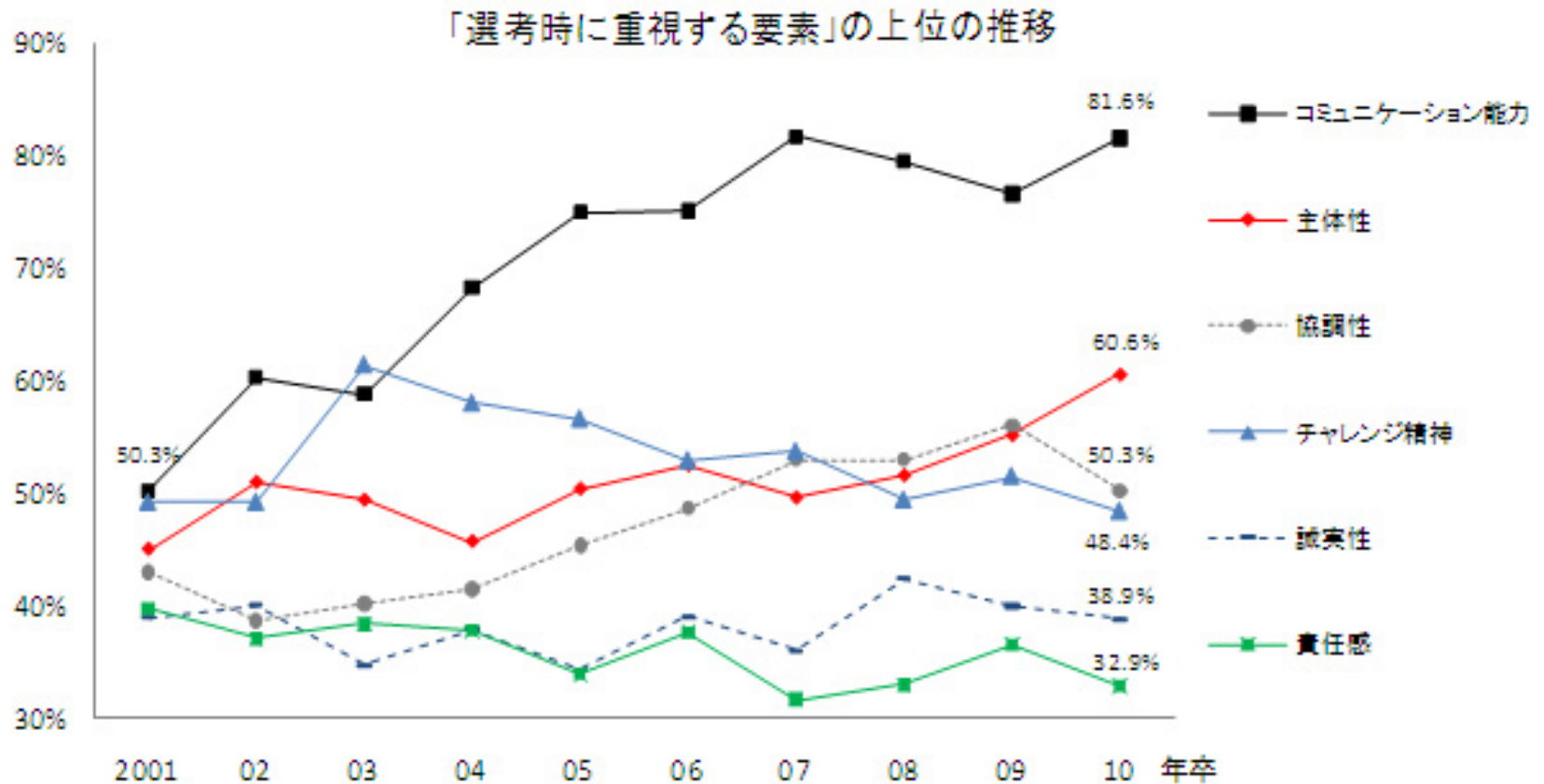
同僚・生徒とのコミュニケーションの取り方

ーグローバルコミュニケーション教育の課題とその必要性ー

2015. 8. 23.

平田オリザ

コミュニケーション能力



資料:日本経団連「新卒採用に関するアンケート調査」(当該設問は2000年度(01年卒採用)から調査開始)

※選考にあたって特に重視した点を25項目より5つ回答。全回答企業のうち、その項目を選択した割合を示している。

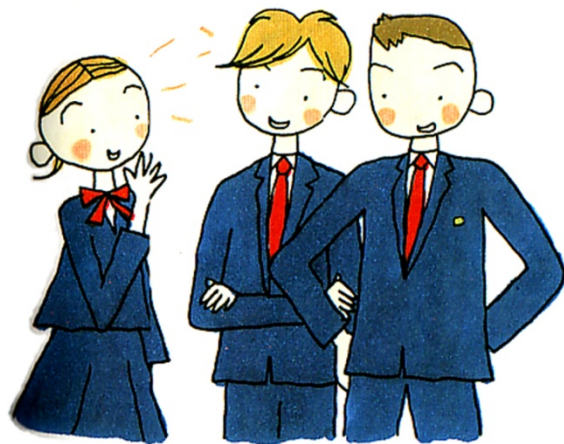




対話劇を体験しよう

わたしたちが、ふだん、なにげなく使っている「話しことば」にも、さまざまな違いがあります。

親しい友達と話すとき、先生と話すとき、初対面の人と話すときでは、それぞれ話しことばにどのような違いが出てくるでしょうか。実際の場面を想定して対話劇を行い、日常生活で、自分がどんな話しことばを使っているのかを感じ取りましょう。



1 台本をよもう

- ① 次の台本を使って、役割を決め、せりふをよんでみましょう。
- ② 黄色い部分のせりふを自分たち自身で考えて、お互いに発表してみましょう。

*朝の教室。生徒たちが登校してくる。

教室はワイワイとうるさい。

生徒1 ねえ、ねえ、きのう×××(テレビ番組の名前)見た？

生徒2 見た見た。

生徒3 見てない。

生徒1 なんだよ。

生徒3 しょうがないじゃんか、親がナイ

作 平田オリザ

〔注〕表記は台本用になっています。

タ1見てたんだから。

生徒2 つまんないの1。

生徒4 わたしも見た。

生徒1 すごかったよね1。

生徒4 まさか、あそこまでやるとはねえ。

*話がどんどん盛り上がる。

そこに先生がやってくる。

*朝の教室。生徒たちが登校してくる。
教室はワイワイとうるさい。

生徒4　ねえねえ、昨日×××（テレビ番組の名前）見た？

生徒1　見た見た。

生徒3　見てないい。

生徒4　なんだよ。

生徒3　しょうがないじゃんか、オヤジがプロ野球観てたんだから。

生徒1　だせー、

生徒2　私も見た。

生徒4　すごかったよねー、

生徒2　まさか、あそこまでやるとはねえ。

*話はどんどん盛り上がる。
そこに先生がやってくる。

生徒1　起立、礼、

全員　おはようございます。

先生　おはようございます。

生徒1　着席、

先生　おはようございます。えー、今日はまず皆さんに、転校生を紹介します。長野から来た○○さんです。

○○さん、自己紹介して下さい。

○○　長野から来た○○です。父の仕事の都合で、引っ越してきました。熊本は初めてなので、よろしくお願いします。

先生　じゃあ、○○さんに、何か聞きたいことのある人？

生徒2　はい。

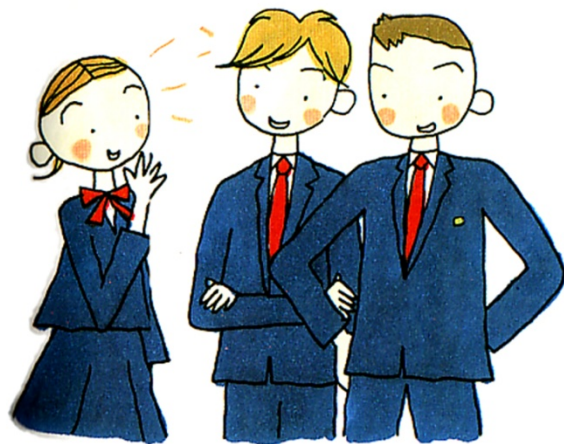
先生　××さん。

生徒2　えっと、得意な教科はなんですか？
国語と体育です。

対話劇を体験しよう

わたしたちが、ふだん、なにげなく使っている「話しことば」にも、さまざまな違いがあります。

親しい友達と話するとき、先生と話するとき、初対面の人と話するときでは、それぞれ話しことばにどのような違いが出てくるでしょうか。実際の場面を想定して対話劇を行い、日常生活で、自分がどんな話しことばを使っているのかを感じ取りましょう。



1 台本をよもう

- ① 次の台本を使って、役割を決め、せりふをよんでみましょう。
- ② 黄色い部分のせりふを自分たち自身で考えて、お互いに発表してみましょう。

*朝の教室。生徒たちが登校してくる。

教室はワイワイとうるさい。

生徒1 ねえ、ねえ、きのう×××(テレビ番組の名前)見た？

生徒2 見た見た。

生徒3 見てない。

生徒1 なんだよ。

生徒3 しょうがないじゃんか、親がナイ

作 平田オリザ

〔注〕表記は台本用になっています。

タ1見てたんだから。

生徒2 つまんないの1。

生徒4 わたしも見た。

生徒1 すごかったよね1。

生徒4 まさか、あそこまでやるとはねえ。

*話がどんどん盛り上がる。

そこに先生がやってくる。

*朝の教室。生徒たちが登校してくる。
教室はワイワイとうるさい。

生徒4 ねえねえ、昨日×××(テレビ番組の名前)見た？

生徒1 見た見た。

生徒3 見てないい。

生徒4 なんだよ。

生徒3 しょうがないじゃんか、オヤジがプロ野球観てたんだから。

生徒1 だせー、

生徒2 私も見た。

生徒4 すごかったよねー、

生徒2 まさか、あそこまでやるとはねえ。

*話はどんどん盛り上がる。
そこに先生がやってくる。

生徒1 起立、礼、

全員 おはようございます。

先生 おはようございます。

生徒1 着席、

先生 おはようございます。えー、今日はまず皆さんに、転校生を紹介します。長野から来た○○さんです。

○○さん、自己紹介して下さい。

○○ 長野から来た○○です。父の仕事の都合で、引っ越してきました。熊本は初めてなので、よろしくお願いします。

先生 じゃあ、○○さんに、何か聞きたいことのある人？

生徒2 はい。

先生 ××さん。

生徒2 えっと、得意な教科はなんですか？
国語と体育です。

生徒5 起立、礼。

全員 おはようございます。

先生 おはようございます。

生徒5 着席。

先生 おはよう。えー、今日はまずみなさんに、転校生を紹介します。長野から来た○○さんです。○○さん、自己紹介してください。

○○ 長野から来た○○です。父の仕事の都合で、引っ越してきました。

先生 東京は初めてなので、よろしくお願いします。

先生 じゃあ、○○さんに、なにか聞きたいことのある人？

生徒4 はい。

先生

××さん。

生徒4

えつと、得意な教科はなんですか？

○○

国語と体育です。

生徒3

はい。

先生

△△さん。

生徒3

趣味は何ですか？

生徒2

もつとおもしろいこと聞けよ。

先生

静かに。

○○

えーと、前の学校では、スキー部にいました。

先生

はい、ほかに？

先生

……

先生

それじゃあ、先生はいったん職員室に戻ります。○○さんは、それ

じゃあ、××君の隣に座ってください

やい。

○○ はい。(と言って席に着く)

先生 じゃあ、仲よくね。

生徒たち はい。

*先生、廊下に退場。

生徒3 スキーって、うまいの？

○○ え、そんなうまくないけど。

生徒2 でも、スキー部だったんでしょ？

○○ う？

○○ 長野じゃ、みんなやるから。

生徒2 えーでも、きつとうまいよねえ。

生徒3 うん。

○○

そんなことないって。

生徒1

(生徒5に)スキーってやったことある？

生徒5

あるよ、三回くらいだけ。

生徒1

え、いいなあ、わたしやったこと

生徒5

ない。

生徒4

わたしもない。

生徒5

え、じゃあ、三年になったら行く

生徒5

うよ、みんなで

生徒4

うん。

生徒2

行こう、行こう。

生徒5

○○さんに教えてもらえばいいじ

生徒5

ゃん。

生徒1

そうかそうか。

対話劇を経験しよう（ワークシート）
自分たちで台詞を考えてみよう。
＊朝の教室。生徒たちが登校してくる。（自分たちで、工夫して教室の雰囲気を考えよう）

先生先生
生徒生徒

1 1

＊
そ話
こは
にど
先ん
生ど
がん
や盛
っり
て上
くが
る。

○しお着おお起
○まは席はは立
さすよ、よよ、
ん。う。うう礼、
（ごごご、
自己ざざざ
紹介まます。
してえー、
て下から今日
さい来た。○は
○さんまず
です。皆さんに、
転校生を紹介

○
○

PISA調査が求めるもの



落書き問題

異文化理解能力

合意形成能力

協調性から社交性へ

コミュニケーション能力は低下しているか？

- 単語で喋る子どもたち
- スピーチの成立しないクラス
- 能力の低下ではなく意欲の低下

学びのモチベーション

伝える技術を教えることから、

伝えたいという気持ちを持たせる教育へ

コミュニケーション能力は低下しているのか？

- コミュニケーション能力問題の顕在化
- コミュニケーション能力の多様化

何故コミュニケーション教育なのか

- 少子化、核家族化、情報化、
地域社会の崩壊

- 産業構造の転換

サービス業中心の消費社会
付加価値を生む教育

- 国際化

コミュニケーション能力とは何か？

異文化間コミュニケーション

国際化

内なる国際化

世代間コミュニケーション

ジェンダー

コミュニケーション能力を巡るダブルバインド (二重拘束)

- グローバル・コミュニケーション・スキル
(異文化理解能力)
- 日本型のコミュニケーション能力

話し言葉の 카테고리

演説

スピーチ

教授

対論

対話

会話

独り言

話し言葉の 카테고리

演説

スピーチ

教授

対論

対話

会話

独り言

話し言葉のカテゴリー

「会話」= 親しい人とのお喋り

「対話」=

知らない人との間の情報の交換や、
知っている人同士でも価値観が
異なる時の摺り合わせ

演劇は対話を要求する

家族の場合

「お父さんの仕事は何？」

忠臣蔵の場合

よく知っている同士でも対話は起こる。

話し言葉のカテゴリー

「会話」＝分かり合う、察し合う文化

「対話」＝説明し合う文化

冗長率

冗長率が高いのは何？

演説

スピーチ

教授

対論

対話

会話

独り言

冗長率

冗長率が高いのは何？

演説

スピーチ

教授

対論

対話

会話

独り言





いい子を演じるのに疲れた。

本当の自分はこんなじゃない。

ペルソナ (persona)

人格 = person

仮面

仮面の総体が人格を形成する